

公 表 第 3 号

地方自治法第252条の38第6項の規定により、久留米市長から包括外部監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表します。

令和元年10月24日

久留米市監査委員	権 藤 満
久留米市監査委員	樋 口 明 男
久留米市監査委員	甲斐田 義 弘
久留米市監査委員	塚 本 弘 道

平成20年度 包括外部監査結果報告書に対する対応状況
 公共事業等入札制度及び契約事務の運用状況について

ページ	部局名 (現在)	課名 (現在)	指摘事項及び意見	措置内容/意見等に対する見解等
39	総務部	契約課	<p>第3章 監査の結果及び監査人の意見 第1 監査の結果(指摘事項及び是正措置) II 入札制度について 1 問題点及び是正措置⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年2月15日の日本経済新聞によると11の都道府県知事が競争徹底よりも地元業者の保護や雇用確保を優先する姿勢から「落札率を上げることが必要」と回答し、これに対して、沢田克己新潟大教授は「ダンピング防止も重要だが、極端な低価格入札に対する調査を徹底しながら競争確保の努力を続けるべきだ」との注文をつけているとの記事が掲載されている。 ・工事品質の確保のために低入札価格調査制度はあるがほとんど機能していないようである。この制度の欠点である調査の有効性の確保が困難であるからである。 ・調査要員の増加、教育なども充実して今後低入札価格調査制度の強化を図る必要がある。 	<p>平成25年4月に最低制限価格に一本化しましたが、その後、平成29年2月に国土交通省及び総務省から総合評価落札方式により落札者を決定する場合には、その性質上、最低制限価格が適用できない旨の通知があったため、平成30年4月に再度、低入札価格調査制度を導入しました。その際、調査方法等について先進自治体の事例を参考に改めて見直しを行いました。今後経験を積み重ねながら調査の有効性を高められるよう努めてまいります。</p>
178	子ども未来部	家庭子ども相談課 (H30～子ども子育てサポートセンター)	<p>第4章 業務委託契約等 第4 業務委託等各論 (25)こんにちは赤ちゃん事業 (2) 業務委託料について</p> <p>① 予定価格について 予定価格及び委託料が委託先の受入額そのままであり、それが契約金額となっている。</p> <p>② 人件費について 委託料のうち、保育士7人の人件費がその多くを占めており、妥当な金額といえるかは疑問である。</p>	<p>こんにちは赤ちゃん事業(第2子以降訪問)については、こども子育てサポートセンターの設置に伴い、平成30年4月より、切れ目のない支援を確保する観点から、保健所実施の新生児訪問事業(第1子訪問)との一元化を図りました。これに伴い、「公益財団法人生きがい健康づくり財団」への委託事業は廃止し、こども子育てサポートセンターによる直営事業に移行しています。</p>

平成20年度 包括外部監査結果報告書に対する対応状況
 公共事業等入札制度及び契約事務の運用状況について

ページ	部局名 (現在)	課名 (現在)	指摘事項及び意見	措置内容/意見等に対する見解等
179	子ども未来部	家庭子ども相談課 (H30～子ども子育てサポートセンター)	第4章 業務委託契約等 第4 業務委託等各論 (25)こんにちは赤ちゃん事業 (3) こんにちは赤ちゃん事業の業務内容について ① 実施要領と実際の事業との相違について 要領では市内の産婦及び乳児となっているが、実際は第2子以降の乳児がいる家庭しか訪問していない。 ② 他の委託事業との業務の重複の有無について 江南子育て支援センター運営事業及び母子保健事業との業務重複があると思われる。この事業を単独で行う必要があるかどうか疑問であり、事業の見直しが必要と考える。	こんにちは赤ちゃん事業(第2子以降訪問)については、こども子育てサポートセンターの設置に伴い、平成30年4月より、切れ目のない支援を確保する観点から、保健所実施の新生児訪問事業(第1子訪問)との一元化を図りました。これに伴い、「公益財団法人生きがい健康づくり財団」への委託事業は廃止し、こども子育てサポートセンターによる直営事業に移行しています。